

応援食うポン
シ全戸配布へ

所
29日から西脇市内全戸への配布が始まる
「にしあき飲食応援食うポン」=西脇市役

一」スタンプラリー
で1ヶ月延長

西脇

市観光協会 8月末まで45店参加

新型コロナウイルス感染症の拡大で、大幅に売り上げが減った飲食店。そんな店舗を応援しようと、「持ち帰りメニューワンランチ」として、予想以上の反響を受け、当初は、予想以上の反響を受け、当初を実施している西脇市観光協会は、予想以上の反響を受け、当初

を押してもらおうと、特産品や商品券が当たる抽選に応募できる。抽選はほぼ毎月末に行われ、6月末までで、延べ1100人からの応募があった。

の被災地支援へ
生ら街頭募金



の被災地への募金を呼び掛け
西脇市寺内、道の駅北はりまエコ

その名も「凄BUS 4×4（バスフォーバイフォー）」。悪路を走行でき大勢の人を運び、避難所にもなる「フルタイム4WD（四輪駆動車）」に改造したマイクロバスが28日、加東市内にお目見えした。静岡市で自動車修理工場を営む深澤昌弘さん(47)が開発。親交のある加東市の同業者を訪ね、「災害対策としてこんな乗り物があつていい」とアピールする。各地で豪雨被害が多発する中、全国から問い合わせが舞い込んでいるという。(中西大二)

四駆で悪路急坂も走行、避難所に変身

太いタイヤが特徴の「凄BUS 4×4」。簡易な屋根を備え、最大75kgの水が備蓄可能。シャワー設備もある=加東市鳥居



上 惠路で約30度の坂を登るバス。四つのタイヤが同じ動きをする「デフロックシステム」を採用=山梨県富士河口湖町(深澤自動車修理工場提供)
下 広々としたバス内。シートのほか2段ベットもある。緊急時は避難所にもなる=加東市鳥居

ラジオ関西 558 毎週水曜日

ラジ王
17:50~17:54

レギュラー
コンメンテーター
出演中!

株式会社代表取締役 森本 幸弘

TEL.(0795)43-0034

町発表分

おめでた
(敬称略)

(小田向務)

同事務所管内の感染確認
は15人となつた。

一方、女性は22日に味覚、嗅覚障害が始め、27日に抗原検査で陽性が確認された。軽症で既に医療機関に入院しており、感染経路や濃厚接触者を調査している。

一方、女性は22日に味覚、嗅覚障害が始め、27日に抗原検査で陽性に。同日、入院したが、軽症といふ。既に判明した感染者は濃厚接触があつたといふ。

一方、女性は22日に味覚、嗅覚障害が始め、27日に抗原検査で陽性に。同日、入院したが、軽症といふ。既に判明した感染者は濃厚接触があつたといふ。

男女2人の陽性確認

加西市では対策本部会議

準は厳しく、国内仕様の部品に変更。さまざまな安全性能実験を繰り返すなどし

完成までに3年かかった。
バスは全長6・2m、幅約2m、高さ約3.5m。最大24人まで乗車でき、平時は4人まで乗車でき、平時は

車両の4WD専門業者の技術

提供を受け、悪路でも走行

できるように改修した大型

車両の4WD専門業者の技術

提供を受けた。だ

から技術提供を受けた。だ

が、日本の陸運局の安全基

準は厳しく、国内仕様の部品に変更。さまざまな安全性能実験を繰り返すなどし

完成までに3年かかった。

バスは全長6・2m、幅約2m、高さ約3.5m。最大24人まで乗車でき、平時は

車両の4WD専門業者の技術

提供を受け、悪路でも走行

できるように改修した大型

車両の4WD専門業者の技術

提供を受けた。だ

が、日本の陸運局の安全基

準は厳しく、国内仕様の部品に変更。さまざまな安全性能実験を繰り返すなどし

完成までに3年かかった。

バスは全長6・2m、幅約2m、高さ約3.5m。最大24人まで乗車でき、平時は

車両の4WD専門業者の技術

提供を受けた。だ

が、日本の陸運局の安全基

準は厳しく、国内仕様の部品に変更。さまざまな安全性能実験を繰り返すなどし

完成までに3年かかった。

<p